

個人情報の取扱いについて
【新旧対照表】

2025年12月15日

新	旧
(個人情報の取扱いについて) (略)	(個人情報の取扱いについて) (略)
(プライバシーポリシー) 1. (略) 2. (略) 2-1 (略) (1) ～(2) (略) (3) 機微(センシティブ)情報 当社は個人情報保護委員会と金融庁が連名で発出している「金融分野における個人情報保護に関するガイドライン」を遵守し、原則として、機微(センシティブ)情報の取得、利用または第三者提供を行いません。 ※ 機微(センシティブ)情報とは病歴、心身の障害、犯罪の被害を受けた事実、本籍地等の取り扱いに配慮が必要な情報のことをいいます ただし、以下のような場合には機微(センシティブ)情報を取得、利用することがあります。 1. お客様が登録した情報や提出した本人確認資料等に機微(センシティブ)情報が含まれる場合 2. 相続手続きのためにお客様から戸籍謄本等が提出された場合 3. お客様が犯罪被害にあわれたことを当社宛のご連絡の中で認識する場合 4. 保険の加入判断に必要な情報として病歴等の情報をお客様から提供された場合 5. その他、当社が金融機関として適切な業務運営を確保するため、必要な範囲で取得、利用する場合(お客様の投資に関する意思能力を確認させていただく場合等) また、以下のような場合には、機微(センシティブ)情報を第三者に提供することがあります。 6. 法令等に基づく場合 7. 人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合 8. 警察などの国の機関等が行う犯罪捜査や行政手続き等の法令で定められた事務に対して協力する必要がある場合 9. その他、当社が金融機関として適切な業務	(プライバシーポリシー) 1. (略) 2. (略) 2-1 (略) (1) ～(2) (略) (3) 機微(センシティブ)情報 当社は、政治的見解、信教(宗教、思想及び信条をいう。)、労働組合への加盟、人種及び民族、門地及び本籍地、保健医療及び性生活、並びに犯罪歴に関する情報(以下「機微(センシティブ)情報」という。)その他の特別の非公開情報については、法令等に基づく場合等を除くほか、取得、利用又は第三者への提供を行わないものとします。

<p>運営を確保するため、本人の同意に基づき必要な範囲で第三者に提供する場合(お客様が犯罪被害にあわれたことを警察に連携する場合等)</p> <p>2-2～2-3(略)</p> <p>3.～8. (略)</p> <p>以 上</p>	<p>2-2～2-3(略)</p> <p>3.～8. (略)</p> <p>以 上</p>
--	---